

未来への森づくりタウンミーティング会場アンケート 自由意見(問5)

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
下田市	列状間伐だけではなく、通常間伐でも可能として欲しい。	賛成	無回答	無回答	1
下田市	森林整備を観光と結び付けて欲しい。山を守る活動そのものを観光にできれば山の所有者にもメリットとなる。	賛成	女性	40代	2
下田市	海の汚染は森林の荒廃に原因があると聞いたことがある。海の汚染を守るような方向で事業を進めていただきたい。	賛成	女性	50代	3
下田市	もっと国民レベルでの関心を集め、もっと大きな予算とすべきである。	賛成	男性	20代	4
下田市	間伐材の有効活用を通じて環境教育を行う指導者への教材費等の補助に活用して欲しい。	賛成	男性	60代	5
下田市	事業対象地の要件を緩和して欲しい。	賛成	無回答	無回答	6
下田市	森林管理は山の所有者に期待できない。県民税だけではなく、もっと他の予算も投入すべき。山の整備は公共事業である。	賛成	男性	70歳以上	7
下田市	里山の広葉樹林や竹林の整備は市町を通じて各地区の要望を取ったらどうか。	賛成	男性	50代	8
下田市	とてもよい事業だと思う。	賛成	男性	30代	9
下田市	森、林、里山などは生きて行くうえで必要なものである。	賛成	女性	60代	10
下田市	山の環境は河川、地域集落、海洋の環境に向上に大きく寄与している。今後も地域の生活者の声を充分取り上げて欲しい。	賛成	無回答	無回答	11
下田市	切り出した木材の利用できるよう具体的な検討をして欲しい。	賛成	男性	50代	12
下田市	とてもよい事業だと思う。もっと良い点をPRした方が良いと思う。	賛成	無回答	無回答	13
下田市	もっと一般市民に見える形の整備が必要かと思う。	賛成	男性	50代	14
下田市	もっとPRが必要。	賛成	男性	20代	15
下田市	事業の必要性を感じる。ぜひ続けて欲しいと思う。	賛成	男性	40代	16
下田市	人家裏の広葉樹や竹林の伐採についてもPRが不足している。賀茂地域には対象地が多い。	賛成	無回答	無回答	17

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
南伊豆町	もっと(補助)単価を上げて欲しい。	賛成	男性	30代	18
南伊豆町	対象地の要件を、現場の状況に応じて柔軟な対応を希望する。	賛成	男性	40代	19
南伊豆町	森の力の対象森林が限定されている。ゾーニングに関係なく、対象地が荒廃していることが確認できれば実施できるようにして欲しい。荒廃した森林に優先順位を付け、対象基準をあげればゾーニングはいらないのでは？	賛成	男性	40代	20
南伊豆町	広葉樹の整備を増やして欲しい。	賛成	男性	40代	21
南伊豆町	林業に従事する若い人が働きやすい環境づくりをして欲しい。人材育成に力を入れて欲しい。	賛成	男性	50代	22
南伊豆町	竹林・広葉樹林の整備は単年度で施行を終わらせるのではなく、2~3年かけて、竹林なら完全な樹種変換を、広葉樹ならその山にあった多種多様な森林を目指して植付け等を行うべき。そのための期間や予算にゆとりが欲しい。	賛成	男性	30代	23
南伊豆町	国を挙げて事業を進めるべき。	賛成	男性	30代	24
南伊豆町	出来るエリアを増やして欲しい。例えば道から近くても材を利用するとか搬出すればOKとするなど。	賛成	男性	30代	25
南伊豆町	対象地でなくても、整備が必要と思われる箇所は多い見られる。届けを出すことによって対象外地でも整備が出来るようにして欲しい。	賛成	男性	30代	26
南伊豆町	同じ税を負担しているのに対象地が決まっているのは不公平だと思う。対象地以外にも荒廃し整備が必要な森林はたくさんあるのが現状である。地権者が不明な森林について何か対応を考えて欲しい。	賛成	男性	30代	27
南伊豆町	とてもよい事業だと思う。	賛成	男性	20代	28
南伊豆町	全ての人に関わる重要な問題なので、介護保険や国民健康保険等を安くしても森の力再生事業を推進すべき。	賛成	男性	30代	29
南伊豆町	裏山が皆伐され、ものすごい風が吹付け、窓ガラスが割れそうになるなど迷惑を被っている。適切な間伐にとどめるべき。木は何百年も生きて私たちが生かし、私たちに大きな役割をしているのだから、絶対に政治的な駆け引きの森林吸収源対策などという身勝手な理由で若齢期伐採をしないで欲しい。	反対	女性	50代	30
南伊豆町	非常に問題で、悪質な林業者がいる。役所からは見えないかもしれないが地元人から見ると何かおかしい。京都議定書がそもそもおかしい。	反対	女性	60代	31
南伊豆町	農地へのイノシシ、シカ被害を抑えるためにも、里山の整備に予算を回して欲しい。	反対	男性	50代	32
南伊豆町	森の命を大事にして、伐った木を利用して欲しい。	反対	男性	60代	33
伊豆市	予定を早めても計画の進捗を早めるべき。現行税額でいくならば事業を早めるために県債の発行も一考すべきでは。	賛成	男性	50代	34

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
伊豆市	シカ食害で樹木、ササ等が無くなってしなう地域がある。シカや野生鳥獣が住める山にすべき。生物多様性を重視した山づくりを進めるべき。自然保護を重視した県民税の使い方をしたい。	賛成	男性	70歳以上	35
伊豆市	間伐率が40%なのが、森林所有者が手を挙げない理由の一つであると思う。今後、所有者の同意が得られず目標整備が出来ないと思われる。間伐率の軽減と列状間伐の条件の廃止を希望する。	賛成	男性	40代	36
伊豆市	間伐単価の引上げ	賛成	男性	50代	37
伊豆市	列状以外の劣性間伐も考慮されたい。	賛成	男性	60代	38
伊豆市	年400円を500円に引上げ、今後10年と言わずもっと続けて欲しい。	賛成	男性	40代	39
伊豆市	温暖化防止や自然循環を活用した循環型社会を目指すため、早急に各事業を推進する必要がある。荒廃した森林の手入れが急務であり、間伐材の活用や林道整備の費用への補助よりも、間伐(伐採)作業への補助を拡充して雇用の場を創出し、美枝を作ることを広域的に行うことを優先すべきである。	賛成	男性	60代	40
伊豆市	事業のスピードを上げて欲しい。そのためには県民に事業の重要性をアピールし、森林税を上げるべきである。	賛成	男性	50代	41
三島市	森づくりをする人にもっと労働対価を出すべき。	賛成	男性	60代	42
伊東市	放置竹林対策が具体的に目に見えるようにして欲しい。	賛成	男性	70歳以上	43
伊東市	5年間の実績は目標の半分であり、早急に対策が必要な荒廃森林に力を入れて欲しい。	賛成	男性	60代	44
伊東市	地権者及び地域住民、再生活動をしているNPO団体等に対して、きめ細かくかつ分かり易いPR活動を定期的に行って欲しい。テレビやCM等は無駄が多い。	賛成	男性	60代	45
伊東市	台風等で倒れた森林の整備を充実して欲しい。	賛成	男性	70歳以上	46
伊東市	他の事業と連携すべき。例えば紙、プラスチック、エタノール等への原料と成し得る技術開発など。	賛成	男性	60代	47
伊東市	静岡県独自の「森の力再生事業」であるべき。今後も12000haの達成に向けて事業を進めていただきたい。	賛成	男性	60代	48
伊東市	今後も事業を継続して欲しい。まだまだ施工場所が多くあり、ここで中止となると中途半端に終わり今まで行ってきたことが無駄になってしまう。	賛成	男性	50代	49
伊東市	市民にとって使い勝手の良い制度にしてもらいたい。景観向上。	賛成	女性	60代	50
伊東市	竹林の対策の充実と景観向上の対応をお願いしたい。	賛成	男性	50代	51
伊東市	森の力再生事業の効果が出ている。ぜひ、継続して実施して欲しい。	賛成	男性	60代	52
伊東市	荒廃森林が多すぎて10年では整備しきれないのでは。継続的な実施を望む。	賛成	男性	30代	53

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
沼津市	林業として成立っている森林まで森の力で補助する必要はないと思うが、荒廃した森林は水土保持林だけではないと思う。	賛成	男性	40代	54
沼津市	もっと個人、法人にアピールを。イラストより実例の写真等のポスターなどを貼ってあってもいいのでは。	賛成	男性	30代	55
沼津市	森林所有者の山の保全に対する意識を高めるために、積極的な広報活動を進めるべき。	賛成	男性	60代	56
御殿場市	水源涵養や災害防止など大変良い事業であるが、現在の木材の市場状況では山林所有者の熱意は欠けると思う。	賛成	男性	60代	57
御殿場市	木材の地産地消を進めるためにも森の力再生事業は必要である。	賛成	男性	40代	58
御殿場市	必ず続けて欲しい。	賛成	男性	50代	59
御殿場市	地域によっては底地所有者が財産区で立木の所有が個人である場合もある。列状間伐では、個人の所有が細かいため、自分の木が消える方も出てくるので列状間伐の理解が得られない状況になる。また、所有地が扇子の骨のような状況の山林も多く地主の理解が得られない。列状以外の方法での伐採も考慮して欲しい。	賛成	男性	30代	60
富士宮市	荒廃した森林の整備前と整備後の写真を見て森林に日光が当たり、健全になっているのが分かったのでもっとこれからも継続していただきたい。間伐した木材の利用方法をもう少し詳しく知りたかった。	賛成	男性	20代	61
富士宮市	今日のタウンミーティングがあるまで、県の森林の一部を対象とした取組みだとは知らなかった。もっと県民に分かりやすいPRが必要。	賛成	男性	20代	62
富士宮市	現在の施策は、森林所有者の善意により成立っている。所有者の私有財産を切り捨てる現在の制度は改めるべき。この制度は二酸化炭素を増大させ、温暖化に寄与している。伐等木は出来る限り市場へ出せる施策を進め、経済性と森林所有者への還元できるように改めるべき。	賛成	男性	70歳以上	63
富士宮市	森林行政として、県土の大半を占める森林の将来目標を示し、その目標に向かっての施策の位置付けを明確にする。利用間伐を推進。コンクリートから木へ、自給率50%への時代への重要な施策であり、継続すべき。	賛成	男性	60代	64
富士宮市	とても良い事業だと思うので、多くの人に知って欲しいと思う。	賛成	女性	40代	65
富士宮市	定生間伐でも下草は生えてくる。定生間伐の導入を検討して欲しい。資源循環林にも荒廃した森林があるので、資源循環林も森の力でやって欲しい。	賛成	男性	40代	66
富士宮市	シカの害が目に見える。県ではどのような対策を考えているのか？	賛成	男性	70歳以上	67
富士宮市	二酸化炭素の排出権と絡めて、より力強く森林整備に取り組んでいただきたい。	賛成	男性	40代	68
富士宮市	自然環境の保全のために、荒れた森林を全て優良な人工林にしていってほしい。そのためには税額のアップも必要ではないか？	賛成	男性	60代	69
富士宮市	「森の力」をより一層発揮できる事業の推進を望む。タウンミーティングは整備事業者と納税者とを分離して実施すべきではないかと感じた。事業の効率的・効果的な実施のための考え方と、税金の投入の妥当性等との観点は分けて論じるべき。	賛成	男性	40代	70

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
富士宮市	間伐が遅れている。山を管理する人的側面にしても「今」が踏ん張り所だと思う。行政の支援も「今」必要な時だと思う。	賛成	男性	30代	71
富士宮市	無駄な作業をなくり、巻き枯らしなどの効果を調査し、県民(特に子供たち)の森林・自然への教育、ふれあい、参加などに県民からの税金を活かすべきだと思う。大学や研究機関にも助成し木材利用の開拓を。山林所有者や林業従事者だけでなく、全ての国民にとって森は大切なものであり、全ての自治体の見本となるような税金にして欲しい。	賛成	男性	30代	72
富士宮市	税金が私有林に使用されることの是非の議論が必要。税金の使用法の公平性、数十年にわたる継続性はどうか。地主の権利と義務の関係はどう理解するのか。固定資産税はどうなっているのか。義務が何かわからない。タウンミーティングの結果はホームページに掲載すること。	わからない	男性	70歳以上	73
富士市	列状間伐は荒廃した森林にはやってはならない。	賛成	男性	30代	74
富士市	富士市にもっと金を落として欲しい。	わからない	男性	50代	75
富士市	森林所有者にもっとアピールを。	賛成	男性	30代	76
富士市	もっと幅広い森林に活用していただきたい。	賛成	男性	50代	77
富士市	荒廃した森林を再生するのが最優先であり、地主の了解を得られれば対象森林の枠を広げてでも森林を再生すべきである。	賛成	男性	30代	78
富士市	森林づくり県民税の事業予算や事業報告が全く県民に知らされていない。県民だよりで知らせたのは最初の年のみ。事業推進状況を報告すべき。県の条例で決めたことだが、国の事業との関連をしっかりとせ、森の再生のみでなく、木材利用等まできちんと政策を持つべきである。中国は日本の水、木材を狙っている。日本は貴重な森や水資源をしっかりと守る政策をすべきである。	賛成	女性	70歳以上	79
富士市	現行のやり方で続けるべきならば、やめた方が良い。	反対	男性	30代	80
富士市	森づくりのボランティア活動(NPO活動も含む)に接点を持っていただきたい。	賛成	女性	30代	81
富士市	富士市では約7000万円の税収がある。1500万円の事業では不公平だと思う。災害を防ぐため、富士市民のため、7000万円は富士市で使用を願う。	賛成	男性	70歳以上	82
富士市	森の力再製事業に林業関係者の力が必要なことは充分理解できるが、再生事業が林業補助金になる必要はないと思う。	賛成	男性	50代	83
静岡市 (静岡総合庁舎)	荒廃している森林の多くが、拡大造林で植えた土地であるならば、その責任の一部は国が取べき。それを県民に負担させるのはおかしい。なぜ、森林所有者でない県民が個人の山の森林整備にお金をださなければならないのか。ただし、環境保全の意識啓発の意味を含めて100円位負担するのは良いと思う。	賛成	無回答	無回答	84

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
静岡市 (静岡総合庁舎)	引続く事業の継続をお願いしたい。	賛成	男性	40代	85
静岡市 (静岡総合庁舎)	林業の活性化のためには、森林の需要を拡大する活動も必要ではないか。	賛成	男性	50代	86
静岡市 (静岡総合庁舎)	この事業がなければ森林の荒廃は間違いなく進行し、温暖化防止、生物多様性保存は確保できない。一人ひとりの意見もあるが、県民の生命、健康と静岡県の財産を守るうえで、続けて欲しい。	賛成	男性	30代	87
静岡市 (静岡総合庁舎)	いい事業だと思うが、今後は間伐材を安く県民に提供するなど、何か具体的に県民の利益になるようなことがなければ、継続は難しいのではないか。	賛成	男性	30代	88
静岡市 (静岡総合庁舎)	PRにもっと力を。例えば、テレビで特集をやる。回覧板にリーフレットを載せる。キャンペーンガールの募集。	賛成	男性	20代	89
静岡市 (興津生涯学習交流館)	森の力再生事業を適切に行うにあたってのネックは、不在村森林所有者にある。不在村森林所有者の放置森林に対する再生事業実施のため、県、市町の強力な働きかけを行って欲しい。特に到達道の整備に対しては、強力な県、市町の要請が必要である。	賛成	男性	70歳以上	90
静岡市 (興津生涯学習交流館)	PR不足。	賛成	男性	20代	91
静岡市 (興津生涯学習交流館)	森林ボランティア活動が効果的にできるよう、ボランティアでは困難な作業(木材の撤去、運搬等)への支援をしてもらえるような仕組みが欲しい。	賛成	男性	60代	92
静岡市 (興津生涯学習交流館)	自分なりに考えてみたい。	わからない	男性	20代	93
静岡市 (薬科生涯学習センター)	事業効果に対する評価が甘くないか？	賛成	男性	40代	94
静岡市 (薬科生涯学習センター)	森林づくり県民税は是非、継続して欲しいと考えるが、対象森林はゾーニングにあまりとられることなく出来ると嬉しい。県外業者による施業は感心しない。	賛成	男性	70歳以上	95
静岡市 (薬科生涯学習センター)	細かな整備内容を見直し、税金投入の効率化を図って欲しい。竹林・広葉樹林の整備の割合を上げて欲しい。	賛成	男性	30代	96
静岡市 (薬科生涯学習センター)	地目が農地であるとその事業の対象とならないため、竹林整備の支障となっている。整備後にドングリの森、薬草の森など農林産物の生産目的を持った森づくりを行う場合は、制限を緩和することができないだろうか。5条森林のみ対象としていたのでは、放置竹林は減ってはいかないと思う。	賛成	男性	50代	97
静岡市 (薬科生涯学習センター)	森の力再生事業により森林の公益的機能が高められたかどうかという検証が必要ではないか？水源の涵養、土砂災害の防止の機能が高められて県民生活にどのような好影響がもたらされたか検証されたお。	賛成	男性	40代	98
静岡市 (薬科生涯学習センター)	竹林が荒廃しているので、森の力再生事業で整備をお願いしたい。	賛成	男性	50代	99

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
静岡市 (薬科生涯学習 センター)	荒廃した森林を奥地だけではなく、里山近くでも行って欲しい。	賛成	男性	50代	100
静岡市 (薬科生涯学習 センター)	本当の荒廃森林に活用して欲しい。林業ができない地域で、森の再生は必要だと思う。	賛成	男性	40代	101
静岡市 (東部生涯学習 センター)	荒廃した森林の再生だけではなく、全ての森林を対象とすることに賛成だが、経費に余裕がないと思うので難しいと思う。	賛成	男性	30代	102
静岡市 (東部生涯学習 センター)	一般の人にもっと理解してもらえよう、分かりやすい広報を。お役所的な雰囲気のを和らげて欲しい。	賛成	女性	30代	103
静岡市 (東部生涯学習 センター)	推進して欲しい。	賛成	男性	50代	104
静岡市 (東部生涯学習 センター)	森林の回復という点では、10年では短いと思う。継続して整備を行わないと森林が荒廃してしまう。地域の方を取り込んで整備をずっと続けて欲しい。伐採した木は使用したいが、運び出すことが出来ないということをよく聞く。林道の整備なども行われて林業が少しでも活性化してくれたらと思う。	賛成	女性	30代	105
静岡市 (東部生涯学習 センター)	県民税として徴収しているのだから、竹林の整備等においては山林に限らず、農地でも整備すべきでは。各市町ごとに状況が異なるのだから、予算を分配し、市町が主体となり整備を行うべきではないか。	賛成	男性	40代	106
静岡市 (東部生涯学習 センター)	森が気持ちよくなるためならいいことだ。	賛成	男性	40代	107
川根本町	林業を守ろうとしている森林所有者がこのままではいなくなってしまうので、公共の補助金では補えない部分を助成してもらいたい。	賛成	男性	50代	108
川根本町	国産木材を使うことや林業がビジネスとなるような方策をとれば森の力が再生していくのではないか。	賛成	男性	40代	109
川根本町	森と山村社会生活が再生出来る事業であって欲しい。	賛成	男性	60代	110
川根本町	平成18年にこの事業で開設された作業道を現在も毎年利用させていただき大変ありがたく思っている。多少は自力で補修している。	賛成	男性	50代	111
川根本町	荒廃した森林を再生することは、自力では困難なことである。山主も高齢化が進んでいる。森林づくり県民税で森を守る事業が推進され、林業に携わる人に整備の仕事を依頼し山林が良くなれば環境面でも良い方向となる。是非、積極的に推進していただきたい。都市部の人たちの意見も伺いたかったと思う。	賛成	女性	50代	112
川根本町	継続的に取り組んでいただきたい。人の手入れが行き届いていない林が多くある。下流の人たちに森林の現状と施工後の成果を見てもらおう機会を作ればよいと思う。	賛成	男性	40代	113
川根本町	列状間伐だけでなく、ダメな木を抜くことでやって欲しい。間伐間引きは5年だけではなく、それ以上続けて欲しい。個人の資産だけではなく公益機能が大きなことから。	賛成	男性	60代	114
川根本町	荒廃した森林のためには、森の力再生事業はすごく良い事業だと思う。必ず良い結果が出ると思うので、静岡県として継続した事業にしてもらいたい。	賛成	男性	30代	115

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
川根本町	伐採方法は、森林所有者の意見も参考にしてもらいたい。伐採した森林を有効利用する方法を考えて欲しい。	賛成	男性	40代	116
焼津市	5年後以降も継続していけるように効果的なPRを実行して欲しい。竹林や人家裏の整備(みんなが困っているところや見えるところで要望のあるところ)をこの事業から分けて、森林保全一本でやっていけば透明になって良いと思う。	賛成	女性	20代	117
焼津市	地球温暖化を防止するために、民有林であっても全県民の財産として予算を増やして整備を進めるべき。	賛成	男性	50代	118
焼津市	PR不足や県民の認知度が低いと感じる。人目につきやすい場所をモデル地区に選定し、「森の力」の再生状況変化について継続的に広報したり、各種イベントに活用したらどうか。	賛成	男性	40代	119
焼津市	先日、皮むき間伐を体験した。子どもでも簡単に参加できた。立ち枯れさせた木は女性の私でも運び出せるほど軽くなり、市民が参加できる森の手入れ方法としてすばらしいものであった。富士宮の「森の蘇り」というNPO団体の活動であるが、税金でこの活動を検討したらどうか。	賛成	女性	30代	120
焼津市	もっとPRしてこの事業の存在、意義を広げてもらいたい。	賛成	男性	20代	121
焼津市	「緊急に整備が必要な森林」という点で、事業の主旨と民間の人との間の温度差があるように感じた。	賛成	男性	30代	122
焼津市	再生事業を実施するにあたり、地権者の意志ではなく、業者の意志・判断によるものが多く、理想の再生事業とは遠い。制約も多く、再生事業がすでに行われたところの横は荒れ果てたままになっていたりする。	賛成	男性	40代	123
牧之原市	税の負担額についてはよくわからないが、事業自体については賛成。これからも継続させていって欲しいと思う。ただ、その後の維持・管理がしっかりできているか気になる。	賛成	男性	30代	124
牧之原市	竹林や里山の範囲の拡大をお願いしたい。	賛成	男性	50代	125
牧之原市	1 木材の再利用の検討 2 子どもたちの勉強の場に今以上に利用 3 告知のためイベントを。	賛成	男性	50代	126
牧之原市	動物を利用しての土地再生及び荒廃地の再生もいいのでは。	賛成	男性	60代	127
牧之原市	整理した竹林、間伐材の枝葉等をチップ化する性能の良い破碎機を市町に備え、森林ボランティアに貸し出すようにしていただきたい。	賛成	男性	70歳以上	128
牧之原市	地域に理解されるPRを考えるのであれば、小中学校などの子どもたちへの教育・参加プログラム等があった方が良いのでは？子どもから親に伝わるし、他の住民へも口伝いに広がって行くかと思う。	賛成	男性	30代	129
牧之原市	林業の集約化を行うため「小面積」「放置」「荒廃」等の森林の一括管理を目指す。	賛成	男性	30代	130
藤枝市	PRとして市町の広報はもちろん、地区の回覧板としても回したらどうか？せっかく立ち上げた事業なのでと5年と言わず、10年、20年と延長したらどうか(5年ごとの見直しは必要)。	賛成	男性	30代	131

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
藤枝市	平成19年度から準備を始め本年4月によくボランティアグループを立ち上げた。特定地域の放置竹林の整備と地区民のいこいの場づくりを目指しているが、資金とともに手法・手順の御教示をお願いしたい。アドバイス、情報提供、提案を欲しい。	賛成	男性	60代	132
藤枝市	是非、続けて実行して欲しい。小学生の遠足、見学に活用したらどうか。	賛成	男性	70歳以上	133
藤枝市	今後、永年に続けて欲しい。	賛成	男性	60代	134
藤枝市	森林づくり県民税について(納税額400円等)県民の認識が薄すぎる。森林に対しての想いが無関心のように見えるので、PRを考えるべきではないか>	賛成	男性	40代	135
藤枝市	10年間ではなく、20年間やって欲しい。	賛成	男性	30代	136
藤枝市	将来への森づくり、木を使うことを見据えた事業展開をして欲しい。	賛成	男性	40代	137
藤枝市	既存の事業と森の力再生事業との明確な区別の説明が足りないために、理解されていないように感じる。	賛成	男性	30代	138
島田市	人の生活に木材や森林は必要で、樹木や草は生物であることから、単に環境を目指すのではなく、産業として確立できなければ、変化生長、消費には対応できず、行き詰ると思う。税金という性質上困難かもしれないが、事業体の将来的な事業確立のきっかけになるような方向性もあっても良いと思う。	賛成	男性	40代	139
島田市	間伐材も貴重な資源であるので有効に活用することを望む。	賛成	男性	30代	140
島田市	森の力再生事業の森林モニターとして4年間に何回も会合に出席した。再生した森林は美しい仕上がりで、作業する人も良くできると思う。	賛成	男性	70歳以上	141
島田市	県民の税金を使っているのだから県外の事業者(県内に事務所を構えた場合)に仕事をさせるのは納得が行かない。水、空気、二酸化炭素の吸収など森林が公益的な機能を発揮していることを、下流域の人たちに理解してもらえるよう積極的なPRを進める必要がある。利用間伐の実施と税金を投入することの理解はどのようにしてもらおうのか?(収益は山主に帰属するのか?)	賛成	男性	50代	142
島田市	森林を荒廃させないためには大変良い事業だと思う。年々、林業に対する熱意が薄れる中で、大いに前向きに取り組んでもらいたいと思う。雑木等の不要物の除去の転換のために補助を。具体的にはごなら等の推進(しいたけ木)の苗木の助成。	賛成	男性	60代	143
島田市	現在の計画では実施できる広さが足りていないため、もう少し多くの施業ができるとよいと思う。	賛成	男性	20代	144
島田市	森林資源の利活用についての研究等に税を使って欲しい。木材としての利用の他に。	賛成	男性	60代	145
島田市	山林の管理をするにも現在の材価では意欲が減退してしまうのが現状である。今後の事業を継続して欲しい。荒廃した山林を再生して林道を造り、次の段階で間伐材を搬出して利用、収入を得る方法が良いと思う。	賛成	男性	60代	146

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
島田市	「森の力」整備後の林地残材利用についても何らかの補助事業をお願いしたい。	賛成	男性	60代	147
島田市	「森の力」が減退した森林は共生林や資源循環林にもあり、地主では対応できない。森林区分の定義がわからないから全域にしてもいいのでは。土木関係の地すべり地域となっている箇所を重点的に行うなど。	賛成	男性	40代	148
島田市	県民に広く広報し理解をいただいて6年目以降も継続できることを望む。	賛成	男性	40代	149
島田市	治山、治水の国造り(県土造り)の基本理念の共有化(PRを含む)を図り、間伐した材の有効利用を促進願いたい。	賛成	男性	60代	150
島田市	森林の役割を一般の皆さまに十分理解して頂きたい。この事業は必要なものだと思っている。	賛成	男性	60代	151
島田市	民主党に換わってこの事業が打ち切りにならないか会合の度に話し合っている。今までどおり、県民一人400円で続けていくためには現行どおり荒廃森林の再生のみに活用すべき。	賛成	男性	60代	152
島田市	山奥で一生懸命整備しても、人の目が少ないので、知らない県民は多くいると思う。例えば、バイパス沿いの竹林を整備したりして、人口密度の高いところで目につくようなことをやったりしたらどうか。あまりお金を使わないで、多くの県民に生活の中で目立つことをどうかなと思う。	賛成	男性	60代	153
島田市	放置竹林も荒廃した森林であると考えられる。竹林対策として活用できる方法を検討していただきたい。	賛成	男性	30代	154
島田市	育成途上の森林を多く抱えているので、林業整備費に苦慮しているので、本事業を継続して欲しい。	賛成	男性	70歳以上	155
島田市	針葉樹林の再生に多くの費用が使われていますが、雑木林等の有用樹林化、こなら(椎茸原木)、楓(秋の紅葉)等を残していくことも考えていくことが良いと思う。	賛成	男性	70歳以上	156
島田市	最初の目的より、このごろは変わってしまったと思う。県の対応が年々うるさくなってきました。このままでは権利者を確保したくても、内容が厳しくなっており、申込(依頼)されても断ることになりかねない。当初のやり方に戻してもらいたい。荒廃した森林から作業路開設して搬出しても引き合わない。材を搬出しなければならなければ、もっと開設単価を見直して欲しい。材を搬出できる道ではなく、あくまで管理道とすべき。県外の整備者の参入は認めないで欲しい。	賛成	男性	50代	157
森町	木材価格が低迷している現状下では、個人が山林を管理するのは不可能である。よって、社会全体の問題として同制度を最大限活用されたい。	賛成	男性	70歳以上	158
森町	山林所有者でもこの事業についての理解は小さいと思う。一般県民のみならず対象者へのPRをもっとすべき。実施者のメリットは大きい。事業継続は必要だと思う。税の収納率も伸ばして欲しい。	賛成	男性	70歳以上	159
森町	水は山から出てくるので、もっともって県民に山を大切にしなければ将来、水がなくなってしまうことを宣伝することが大切だと思う。	賛成	男性	60代	160
森町	長年、植林、下刈、手入れと頑張ってきたが、最近の木材価格にはがっかりしている。今までの苦労は一体なんだったのかと考える。	賛成	男性	60代	161

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
森町	林業家が生計していけるように願う。教育を考える必要あり。大学まで進学しても林業の仕事が成立つようにすべきであり、特別に税金を取ってやらなくてもいい世の中にするべきである。	未回答	男性	60代	162
磐田市	平成23年度以降も継続してもらいよう願います。	賛成	男性	30代	163
磐田市	伐採木を利用するメニューも必要だと思う。捨て切り間伐は二酸化炭素削減として認められなくなるし、伐採木が朽ちれば二酸化炭素を放出する。公共造林という事業もあるが、カバーしきれていない面も多いと思う。どの森林でも何らかの補助が受けられるよう、制度の改正をお願いしたい。	賛成	男性	20代	164
磐田市	町場の意見だけではなく、山林所有者の意見にも耳を傾けて欲しい。間伐をやりたくても一方的な支出ばかりでは、やりたくてもやれない状況である。林業で生活できるような施策を是非、お願いしたい。生活が成立てば自然に間伐が進み、環境が守られるのではないか。	賛成	男性	60代	165
磐田市	ふるさと雇用再生特別対策事業を活用して、森づくりマネージメント法人の育成やインストラクター等の養成を行い、民の力で都市住民との交流などを推進すべきでは。	賛成	男性	60代	166
磐田市	保安林でも森の力再生事業が出来ればよいと思う。森の力再生事業により森林整備は着実に進んでいると思う。川下の方や森林を所有していない方の理解を求めて、今後も続けて欲しいと思う。	賛成	男性	30代	167
磐田市	森林の重要性については市民の方にも理解が進んできていると思っているが、いざ一人ひとりが行動というところには至っていないように思う。まずは毎日目にするようになる道路沿いの森林や竹林が整備されることを願っている。	賛成	男性	60代	168
磐田市	森の力再生事業の対象森林の選定基準があいまい過ぎるように思う。県が想定した森林と、事業実施森林や計画申請森林が一致しているのか疑問。	反対	男性	50代	169
掛川市	荒廃を出来るだけ少なくし、二酸化炭素吸収源、水質の良質化、災害防止等大変重要であり、是非、継続をして欲しい。	賛成	男性	60代	170
掛川市	税金を有効に使うように。	賛成	男性	50代	171
掛川市	県内のNPOとタッグを組んで、各地で親子で森に親しめるイベントをしてはどうか。幼いうちから森の大切さの啓発ができる。	賛成	男性	20代	172
掛川市	森が荒廃している現状を目の当たりにして対策をと思う。森が豊かになると自分の生活に必要な水の確保ということをもっとPRし、税を継続すべきと思う。	賛成	女性	30代	173
掛川市	森林づくり県民税は継続して欲しい。	賛成	男性	20代	174
掛川市	地域は国土の細胞である。その細胞を守るのは、行政と県民の使命である。未来のために。	賛成	無回答	無回答	175
掛川市	地域の林業関係者やNPO団体等との密な連携が必要だと思う。近い将来、石油がなくなることは確実であるから、森林を資源とみる視点づくりの発掘を願う。	賛成	男性	40代	176

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
掛川市	現在行われている事業は継続されるべきであると考える。	賛成	男性	20代	177
掛川市	荒廃森林は日々増えている。森の力再生事業を行おうとしたときに、施業対象外地ということがある。対象の見直しをお願いしたい。	賛成	男性	30代	178
掛川市	今までこの事業のことを全く知らなかった。訳のわからないことにお金を使われるより、よほど意味があると思う。参加させてありがとうございます。	賛成	女性	40代	179
掛川市	大変良い事業だと思う。今後も是非、続けてもらいたい。	賛成	男性	30代	180
掛川市	今後も続けていった方がよい。	賛成	女性	20代	181
掛川市	森は次世代の子どもたちに残さなくてはならない宝物である。今の世代に荒らした環境を整えて残すべき。今、自分たちのためだけでなく、全ての生きるもののために守るべきものである。原点である。	賛成	女性	50代	182
掛川市	森林の再生、循環していくには、やはり「木を使う」ことを主張していくべき。	賛成	女性	60代	183
掛川市	掛川のような里山の多い地域では、所有面積が小さな所有者が多く、複雑なため、手入れを進めることが難しく、自分の山がどこにあるのかさえわからない所有者が多くなっている。所有を明確にし、手入れのため、集約化のために各地区への呼びかけや取りまとめ、対象地の見直しも必要だと思う。	賛成	男性	40代	184
掛川市	整備者の中には県外の業者がいると聞いている。県の税金なのだから、県外の業者は排除すべき。	賛成	男性	40代	185
掛川市	現在の住宅にとって、間伐材を利用することはほとんどないので、杉、桧で集成材(構造用)として利用するのが最良だと思うが、そのための技術が進んでいない。今はまだ伐採しても山に放置するのやむを得ないのでは。	賛成	男性	60代	186
菊川市	是非とも継続していただきたい。里山は荒れて防災上も問題があり、この事業が県民に支えられて進展することを望む。山の仕事ができる人は高齢化が進み、危険で働けない。	賛成	男性	70歳以上	187
菊川市	高齢化社会となり、山仕事をする人が減少している。早急に整備しないと倒木はもちろん、土砂災害が進む恐れがある。	賛成	男性	60代	188
菊川市	非常に良い事業。今後も積極的に進めて欲しい。	賛成	男性	60代	189
菊川市	将来の5年のみではなく、間伐はそれ以後も必要であるので、10年、20年後も引き続き実行されることを望む。	賛成	男性	70歳以上	190
菊川市	次世代の子どもたちに森林の大切さ必要性を教育するべきである。そのための税の使い方を考えても良いと思う。	賛成	男性	40代	191
御前崎市	静岡県以外の全国で実施すればいいと思う。	賛成	男性	40代	192
御前崎市	大規模な災害を未然に防ぐといった意味では大きな効果があるように思う。また、森林所有者としては、自分の力だけでは限界があるように思える。幅広く対応いただけるよう事業として欲しい。	賛成	男性	30代	193
御前崎市	10年後も継続して欲しい。	賛成	男性	40代	194

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
御前崎市	是非、やって欲しいと思う。	賛成	男性	70歳以上	195
御前崎市	子どもたちが遊べる程度まで再生し、自然から学べることが多いことを知ってもらいたい。	賛成	男性	50代	196
御前崎市	荒廃した森林の再生はこれからも必要だと思う。税の負担については意見が分かれると思うが、個人的には増やしても良いと思う。	賛成	無回答	無回答	197
御前崎市	このような森の力再生事業を30年前に実施して頂きたかった。	賛成	男性	70歳以上	198
浜松市 (浜松総合庁舎)	所有者の継続希望が大変強いので、継続していただきたい。	賛成	男性	40代	199
浜松市 (浜松総合庁舎)	もっとアピール(告知)して、知ってもらった方が良いと思う。	賛成	男性	40代	200
浜松市 (浜松総合庁舎)	関係者以外は税のことすら知らないのでは。もっとPRを。人工林の再生の根本は林業の活性化であると思う。一時しのぎにしか感じがしない。人工林の再生の写真をみると枝打ちされていない。	賛成	男性	20代	201
浜松市 (浜松総合庁舎)	国有地以外の個人の山は、依頼があった場合のみにすべき。	賛成	男性	60代	202
浜松市 (浜松総合庁舎)	10年経過後も次の荒廃森林が育てくる。この対応と資金をどうすべきか早く県民に示すべき。	賛成	男性	60代	203
浜松市 (浜松総合庁舎)	荒廃した土地の土砂災害を直すのに、莫大な費用がかかり、その費用がかからないよう整備をするということに非常に納得をした。	賛成	男性	30代	204
浜松市 (浜松総合庁舎)	森林づくり県民税を荒廃した森林以外に、農地への侵入排除、農地再生で食糧自給率の向上(自産自消)を目指すべきと考える。カーボンオフセットを竹林にも適用させ二酸化炭素吸収の促進を、竹林整備のボランティアでも適用できるよう垣根(制限、抑制)を低くして一部の企業への集中を排除し拡充・継続させるべきと考える。	賛成	男性	60代	205
浜松市 (浜松総合庁舎)	森林の保水機能を高めることに期待する。豊かな水、きれいな水が育む河川がこの遠州地方に多く存在することに力を入れて欲しい。私たちの立場(漁業者)からも協力をする。	賛成	男性	60代	206
浜松市 (浜松総合庁舎)	森林を管理しやすいように境界の管理を適切に行う必要がある。林業への支援は雇用確保ではなく、将来に向けた経営再建ビジョンに向けるべきではないかと思う。	賛成	男性	30代	207
浜松市 (浜松総合庁舎)	県民の意識(教育)レベルの向上が最も重要である。森林だけにとどまらず、農業、水産業を含めた環境への影響をレポートして広報する必要がある。本当に必要なことは事業をすることではなく、事業となるシステムを考えることと、そのサポートである。	賛成	男性	40代	208
浜松市 (浜松総合庁舎)	再生事業の助成金申請についての具体的な指導、助言が欲しい。市街地の周辺部の放置林や竹林にもっと目を向けることが大切であり、PRもその周辺部の人たちにしたい。	賛成	男性	70歳以上	209
浜松市 (浜松総合庁舎)	多くの人が目にするところの森林(竹林も)が整備されなければ、気にしない人はそれでよになってしまう。整備された森林が何たるかを皆が目にし、森林に興味をもって、森林の良さ、役割等をもっと啓発すべきである。	賛成	男性	60代	210

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
浜松市 (浜松総合庁舎)	私たちのように都市部で生活する者にとって林業家(山村)において生活する方が良くわからないため、森林ボランティア等を通じて、山村との交流を活発にする事業等を行い、山林の手入れ、管理をすると同時に山村における環境教育の事業化の推進を図るような活動を行ったらよいと思う。	わからない	男性	60代	211
浜松市 (浜松総合庁舎)	よくわかりやすい広報をお願いしたい。	賛成	男性	40代	212
浜松市 (浜松総合庁舎)	今日まで、この森林づくり県民税のことを知らなかった。今後、事業を継続するためには、今までの調査結果が良く、森の力の再生力があるならば、県議会にて、継続することについて議論すれば良いのでは。	わからない	男性	50代	213
浜松市 (北遠総合庁舎)	竹林のようなスギ山が蘇った姿を見るとスカッとす。森林づくり県民税は引き続き継続し、荒廃した森林の再生のための財源として欲しい。	賛成	男性	60代	214
浜松市 (北遠総合庁舎)	もっとアピールして欲しい。	賛成	男性	40代	215
浜松市 (北遠総合庁舎)	荒廃している山林が目立つ。森林所有者が山林に関心がないため、あるいはどうして良いかわからないのが現状だと思う。	賛成	男性	50代	216
浜松市 (北遠総合庁舎)	森林は水源の保全に非常に大切な機能をもっているため、水資源を守るため、森の力を十分活かせる対策をお願いしたい。	賛成	女性	60代	217
浜松市 (北遠総合庁舎)	現在、落石や土砂崩れが起きている箇所を優先して欲しい。不法投棄された粗大ゴミの処分・対策もして欲しい。	賛成	女性	30代	218
浜松市 (北遠総合庁舎)	森林には地球温暖化、県土保全、洪水や水不足を緩和させるなどの働きがあるので、是非、継続してもらいたい。	賛成	男性	40代	219
浜松市 (北遠総合庁舎)	森林管理計画に基づく林地の集約化が進められているが、地域の森林の目指す方向に沿った形で、森林管理計画と一体となった事業とするのが好ましい。	賛成	男性	50代	220
浜松市 (北遠総合庁舎)	アンケートにも景観向上の項目があり、県にも景観条例が制定されている。市街地のビルの高さを制限するだけでなく、身近な景観を保全することは当然になっている。しかし、現在、身近な景観は保全すべきものになっていないと思う。まずは身近に目にする道路沿い、住宅地近くの森林・竹林を整備すべきである。	賛成	男性	60代	221
浜松市 (北遠総合庁舎)	1 納税者の意識はあるのか 2 実際に実施した箇所(森林)がわかりにくい 3 補助の範囲、基準が明確ではない	賛成	男性	70歳以上	222
浜松市 (北遠総合庁舎)	NPO雲を耕す会に所属するが、山の持ち主と森林整備者とNPOの3者が一体で進めているが、山によっても一山ひと山違いがあり、補助金も山の種類によって等級区分に分けて審査して助成したらどうか。	賛成	男性	60代	223
浜松市 (浜北文化センター)	所有者ではどうにもならない森林を整備するこの制度は、少しでも残して欲しい。個人財産であっても場合によっては、国土保全が優先すべきと考える。	賛成	男性	40代	224

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
浜松市 (浜北文化センター)	森林材や竹などの財産をどう今後の社会に役立てていくか考えていく必要があるのではないかと。	賛成	男性	40代	225
浜松市 (浜北文化センター)	対象は山間部が中心で、山間部には対象となりうる住民が少ないので公平性は問われると思うが、山間地域の住民が必要ならば、税を使用しても良いと思う。町住民には、それぞれの税を利用する機会もある。	賛成	男性	40代	226
浜松市 (浜北文化センター)	この事業について、知らない人が多いのもう少しPRをして欲しい。継続して欲しい。	賛成	男性	60代	227
浜松市 (浜北文化センター)	森林づくり県民税は、まだ5年経過しただけである。まだまだ荒廃した森林の再生は必要だと思う。10年、15年のちに必要に応じて再考すればいいと思う。いろいろな意見はあるが、あまり焦らず将来を見据えて計画をしていけると良いと思う。	賛成	女性	50代	228
浜松市 (浜北文化センター)	列状間伐の施業方法は見直しをお願いしたい。	賛成	男性	40代	229
浜松市 (浜北文化センター)	非常に乏しくなっている自然、生態系の回復につながる事業にして欲しい。	未回答	男性	60代	230
浜松市 (浜北文化センター)	地域の荒廃森林の整備を有難く思っている。引続き事業の継続を望む。	賛成	男性	50代	231
浜松市 (浜北文化センター)	森林の検地を行うとともに、森林簿の修正と公開を行う。境界と所有者を明確にする。	賛成	男性	40代	232
浜松市(北区役所)	森の再生循環事業として、上流から下流までを総合的に検討する必要あり。行政内での関連部署の連携が必要と思う。	賛成	男性	40代	233
浜松市(北区役所)	間伐材の利用促進	賛成	男性	30代	234
浜松市(北区役所)	森林整備のための所有者確認は森林簿がないとわからない。組合さんとの違いは？	賛成	男性	40代	235
浜松市(北区役所)	イベントと絡めて事業報告をした方が、より一般市民へもメッセージが伝わると思います。	賛成	男性	30代	236
浜松市(北区役所)	森林による収入が得られず荒廃している現状は誠に痛ましい。森林が国民全体の生活に関わっていることを考えると県民税として再生事業に県が係ることは必要なことと考える。一方、個人が広大な森林を所有すること自体が現代社会にあっては問題を持っているかも知れない。	賛成	男性	70歳以上	237
浜松市(北区役所)	林業関係者以外には、なかなか知られない事業だと思うが、竹林・広葉樹林の整備事業は一般に触れやすいものと思うのでPRは必要と思う。	賛成	男性	40代	238
浜松市(北区役所)	持ち主が負担しないのならば、安く買上げて管理する。森林づくり県民税を新車の購入時に6年間分の負担を徴収するようにする。	賛成	男性	60代	239
浜松市(北区役所)	木材も地産地消をもっと推進したらどうか。(PR効果を狙う)	賛成	男性	50代	240

会場 (市町)	意見	参考(属性等)			
		森の力再生事業 について (問4:回答状況)	性別	年齢	
浜松市(北区役所)	一般型、森林災害対応型、竹林広葉樹林等再生整備の全てを着実に推進して欲しい。	賛成	男性	70歳以上	241
湖西市	湖西市内の森林に対し再生事業を進めて欲しい。	賛成	男性	60代	242
湖西市	誰もが自由に行ける山の公園を造つたらいいと思う。ボランティアの人を多くすることも必要だと思う。	賛成	男性	60代	243
湖西市	森林の再生は、環境保全のためには必要であるので、県民税を有効に使っていただきたい。	賛成	男性	50代	244
湖西市	間伐した材木を利用し研修施設等を造り、ボランティアのミーティングをする場所にしたらどうか。間伐材を公園のベンチ等に利用。	賛成	男性	60代	245
湖西市	森林づくり県民税を森林ボランティアの支援に利用して欲しい。ボランティアは自分のお金を使って行動していて大変。今後の再生事業を続けていただきたい。	賛成	女性	60代	246
湖西市	人工林の整備も大切だと思うが、放置されている竹が、手を入れている山や畑に拡がってきて困っているので、竹の駆除に力を入れて欲しい。一番困っているのは竹だと思う。	賛成	男性	40代	247
湖西市	県民から一律に徴収しているのだから、ある程度は平等性が確保されるよう、メニューを増やすなど使いやすくする施策が必要。	賛成	男性	20代	248
湖西市	全県民から税だけではなく、寄付を募ってみたらどうか。きっと効果があると思う。	賛成	男性	60代	249
湖西市	森の力再生事業は人間の生きる力、命を守る極めて大切な事業であると思う。今回のような話し合いの機会をできるだけ設定していただきたい。安心して生活できる環境を創造していくことが大切であると思う。	未回答	男性	70歳以上	250